

西郷村の人口及世帯数  
(43.10.1現在)

世帯数	2,191
人口	10,628
男	女
5,213	5,415



発行日 昭和43年10月21日

発行所  
西郷村役場  
(電話磐城熊倉)  
1番・2番・7番  
編集発行人  
企画課長 坂井周平  
印刷所  
ワタベ印刷所

# 基盤整備で省力增收

## 第二回定例議会開かる

### 決算など十二議案可決

九月二十七日から三日間 西郷村議会第二回定例会が開催されました。昭和四十二年度の決算の認定、昭和四十三年度補正予算など、十二の議案が上提され、二十九日の夕刻まで熱のこもった審議が続き、全議案が可決決定されました。



九月二十七日から三日間 西郷村議会第二回定例会が開催されました。昭和四十二年度の決算の認定、昭和四十三年度補正予算など、十二の議案が上提され、二十九日の夕刻まで熱のこもった審議が続き、全議案が可決決定されました。

#### ▼一般会計

歳入 三三八、三五三、七七一  
歳出 三三二、四八八、七五四  
差引残額 四、七六五、〇一四  
うち基金繰入額 一、一九二、六六四

#### ▼西郷村国民健康保険事業勘定特別会計

翌年度繰越額 三、七七八、〇五七  
歳入 五〇、四四〇、一〇三  
歳出 五〇、三六一、〇九七  
差引残額 一、一六九、〇〇〇

#### ▼西郷村国民健康保険診療施設勘定特別会計

歳入 九、六六〇、二九四  
歳出 九、〇五六、五八九  
差引残額 六〇三、七〇五  
翌年度繰越額 六〇三、七〇五

#### ▼西郷村簡易水道特別会計

写真は長坂の土地基盤整備完了地区

歳入 三八五、六二四  
歳出 三八五、〇二四  
差引残額 六〇、六〇〇

#### ▼西郷村有線放送電話施設特別会計

歳入 七六、七〇一、〇〇〇  
歳出 七六、四七〇、二四四  
差引残額 二三〇、七五七  
翌年度繰越額 三三〇、七五七

以上の決算書が、監査委員の「収支とも適正なるものと認む」という意見書を付して提出され、二十九日まで審議の結果、原案どおり認定されました。

一般会計については次頁のグラフに示すとおりですが、四十一年度比して歳入で四二パーセント、歳出で五・七パーセントの伸びを示しています。

収入では特に、村税の収入率が向上して、現年課税分で九十九・七%、全体でも九十七%の収入率を見たことは村民の皆さんとともに喜ばしいことです。

支出については、収入に見合つて効率的な運営がされた事が認められると、監査委員からも、議会からも評されました。

事業だけが村政のすべてでないことは勿論ですが、一応の目安として、四十二年

年度の目立つた事業を一覧表にして次頁に上げておきました。

#### 二、一般会計特別会計の補正予算議決は

▼一般会計で、歳入歳出それぞれ、一、三九五万六千円を追加し今年度の予算総額は、二億一、八一五万七千円になりました。歳入のおもなものは、地方交付税の九五〇万九千円の増、熊倉小学校屋体建設国庫負担金の七六万円の増を含む国庫支出金一一万三千円の増、繰越金二五七万八千円の増となつております。

歳出では、総務費で明治百年記念行事に二〇万円追加、その他備品、需用費の増などで一七二万円の補正をみております。

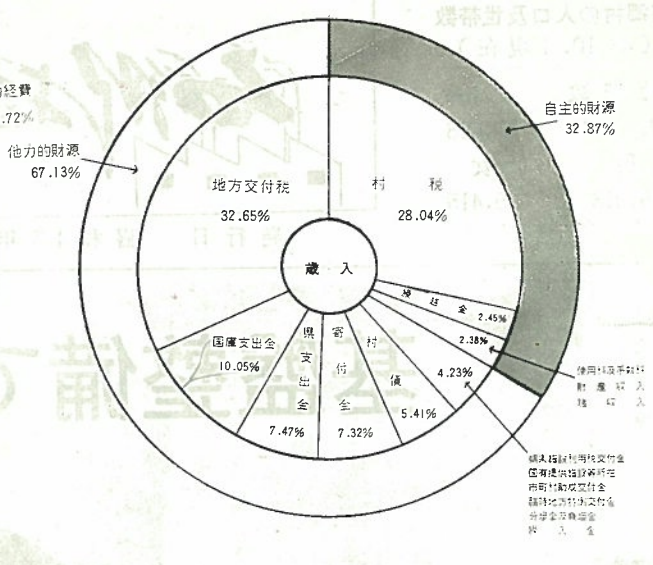
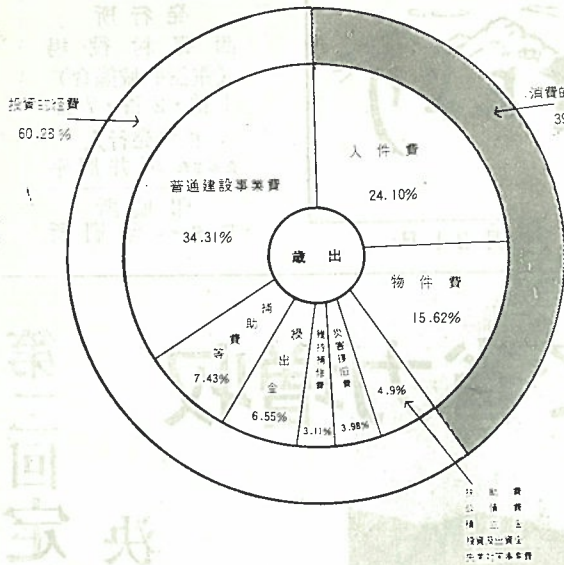
衛生費では、塵芥処理施設建設負担金その他で二五万五千円の増になりました。

農林水産業費では、東北自動車道関連土地改良事業調査費の一〇五万円、農業土木事業の五〇万円増、村道米一高助線改良(農免農道)調査費八〇万円その他で三一〇万四千円の補正をみました。



歳出総額233,481,975円

歳入総額238,252,717円



四十二年度一般会計決算

42年度西郷村のおもな事業一覧表 (単位万円)

事業名	事業内容	事業費
西二中屋体新築	鉄骨造 745.29㎡	1,780
西一中給食室増築	鉄骨造 99㎡	287
村内各学校諸工事	熊倉小扉取付外	438
公営住宅建設	狼山合 第1種 10棟 第2種 10棟	1,405
公営住宅整備	園地造成 補修	37
有線放送電話施設	本部施設及び 1,338戸布設	7,667
新田~柏野線道路改良	堀削3,591㎡ L280m	648
道路改良補修	米、態倉線外	371
橋梁新設改良	工兵橋外	123
橋梁維持	雪割橋塗装	50
農業土木工事	黒森水路補修外	224
林道新設改良	虫笠~鶴生線 真船線	400
赤面林道改良負担金	1060万円× $\frac{1}{3}$ 1000m拡幅	353
にらみ岩 バス待合室 便所		21
役場庁舎増改築	32坪	173
上野原宅地造成	7,319㎡	512
し尿処理場建設負担金		340
保健衛生事業	各種予防注射 その他	262
敬老会		62
国土調査事業	羽太地区7.0km <sup>2</sup>	466
災害復旧工事	大久保、下熊倉、下新田、鶴生、赤淵各頭首工、甲子線	967
合計		16,586

(前頁よりつづく)  
土木費では、村道敷砂利のため二〇〇万円の追加その他で二九万四千円の増となつております。  
教育費では、村内各校の細部の工事費、教材の増などで二四一万七千円の増をみました。  
その他を合せて合計一、三九五万六千円の増となつたものです。  
▼特別会計では、国民健康保険、簡易水道有線放送電

話施設で、それぞれ若干の補正がありました。旧年度の決算による確定繰越額の算入などで、さして重大な補正ではありませんでした。  
三、教育委員会委員の選任についての同意  
西郷村教育委員会委員、和知英作、遠田寅治の両氏は九月三十日付で任期満了になりますので、村長が両氏共再任することを議会に同意を求めました。議会は

満場一致で同意を表明し、両氏の再任が決定しました。これで西郷村教育委員会委員は、従前と同じく、委員長内藤運信、委員相川四氏となったわけです。  
四、固定資産評価審査委員の選任についての同意  
最近物価値上につれて宿泊料などもかなり上昇し、職員が出張する際、正当の旅費でも公費だけでは赤字(次頁につづく)



### 西郷村畜産振興第一回貸付表

貸付番号	資格	名生	年月日	借受者	購入価格
乳牛一般 1	血統	申請	中 42. 5. 6	谷地中平 忠行	125,100
2	血統	申請	中 43. 1. 20	谷地中平 ハツエ	115,200
3	血統	テニレキー スカイラック	42. 11. 1	熊鈴倉木 恭子	149,200
4	血統	アンバサダー ロベール	42. 11. 20	長関坂田 常一	222,000
5	血統	申請	中 43. 3. 15	柏鈴野木 啓一	165,100
黒毛和種 1		きくち	43. 1. 23	上野原見 武雄	106,000
2		あやめ	43. 1. 28	柏鈴野木 嘉行	111,000
3		はやし	43. 1. 7	谷地中平 勲	106,000
4		第2ゆざん	43. 2. 10	真真船船 真	140,100
5		かめ	43. 3. 15	柏鈴野木 光男	144,000
乳牛基礎牛 1	血統	申請	中 41. 12. 10	由井ケ原 新栄	600,000
2	血統	バニラエクト グレナフロン	43. 2. 18	台国土上分 熊三	350,000
3	血統	テールズ グレナフロン	43. 3. 8	田力土ケ入 嘉徳	400,000

### 畜産振興貸付牛が決定

四十三号の村だより、六月二十日、第一回畜産振興貸付牛の貸付者が決定しました。その後、各地のせり市に出向いて慎重に買付を進めてきましたが十月二日までに全部予定どおり買付を完了しましたのでお知らせします。

(左表をご覧下さい)

(前頁よりつづく)

### ▼西郷村課設置条例の一部

改正について

になりかねない現象を呈していましたが、他の町村と比較しても低い水準にありましたので今回改正にふみ切つたわけです。三役や議員が六大都市の宿泊三千円、その他の地方で二千五百円、一般職の職員で六大都市宿泊二千六百円から二千五百円、その他の地方で二千円から二千円という宿泊料に改められました。

今まで、戸籍係は、総務課に所屬して、戸籍に関すること、住民登録に関すること、米穀の配給に関することを担当しておりました。ところが、国で住民基本台帳制度が制定されて、本年の四月から完全施行のはこびとなり、戸籍、住民登録、米穀配給、国民年金、国民健康保険は申すに及ばず、なるべくなら印鑑登録

### 税金関係、選挙関係までも

窓口を一本化して住民異動関係は一回の手続で凡てOKという方向に進みつつあります。このような改善の方向に進むために、戸籍係は、総務課をはなれ、年金係や国保係のある厚生課と合体して、厚生課は、住民課に改めようというわけですから、十月一日からは厚生課がなくなり、住民課が生まれましたのでご承知下さい。

### 社会事業にご芳志

本村下新田地区民生委員佐藤繁治さんと、原中地区民生委員斎藤義次さんは、この度、村の社会福祉事業を更に充実させるための資金として、それぞれ一万円を御寄付されました。

なお、斎藤さんは、九月初めに奥さんのミツさんが亡くなられたばかりですがミツさんも、社会事業のためにと生前に多額の寄付をなさっており、村ではこれら篤志家の寄金は、村の社会福祉協議会に委託して、恵まれない人達のための貸付金の源資として積み立て利用を戴いて居ります。

### 踏切は止まらなくて

### よく見て確かめて

踏切事故の七〇％は、踏切で一時停止をしなかつたか、または、警報機が鳴っているのに踏切を横断したために起きています。踏切事故を防止するため次のことは必ず守りましょう。

- 踏切では必ず一時停止して、安全を確かめてから通りましょう。
- 列車が速くなりました。無理な列車の直前横断は絶対にやめましょう。
- 二線以上ある踏切では、反対列車も確かめてから通りましょう。
- 警報機のある踏切では、必ず警報機が鳴りやんでから通りましょう。列車が通り過ぎて警報機が鳴りやまないときは、続いて反対方向からの列車が近づいているのです。
- 踏切でエンスト、踏みはずし等で動けなくなつたときは、迷わず、まず列車を止めることが最も安全です。

複線のところで警報機についている踏切では「踏切非常ボタン」を押して下さい。この非常ボタンはどちらか一方の警報機の柱についています。非常ボタンを押して列車をとめても、いつさいご迷惑はかけません。

その他の踏切で列車を止めるには、まず列車の来る方向にだけ走り発煙筒や赤旗などで列車に危険を知らせて下さい。

●今回道路運送車両の保安基準の一部が改正され、全車両に対して非常信号用具の備えつけが義務づけられました。自動車には非常信号用具を必ず備えつけましょう。



### 認識しよう郵便貯金の役目

#### 〆住みよい郷土をつくる資金源

郵政省では十月いっぱい「住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動」を全国一斉に実施しています。

この運動は、郵便貯金として集められたお金、国の財政投融資資金として、郷土に還元され、住みよい郷土をつくるため活用されていることを皆様にご理解いただき、一層のご協力をお願いしようとするものです。

なウエイトを占めているのが郵便貯金です。資金運用部資金の原資総額は、本年六月末現在で八兆八三四億円に達していますが、そのうち半分以上の四兆二、九七二億円が郵便貯金でまかなわれています。

郵便局では、こぞつてこの運動にご協力いただき、郵便貯金を積極的に盛り上げて頂くよう、希望しています。

(熊倉、西郷、川谷各郵便局より)

財政投融資資金は、政府の資金運用部を通じて都道府県市町村や、公団、公庫、公社などに貸し出されます。そして住宅の建設、生活環境の整備、農林漁業の近代化、道路、港湾、水道、電信電話などの建設に役立たれます。この財政投融資資金のうち、一番大きな

西郷村では、今迄に資金運用部資金を、学校建設、簡易水道、橋梁新設などのため一、九四〇万円利用しています。

又簡易保険還元融資資金は、簡易水道布設、学校新

築、公営住宅建設などのため、今までに四、七二〇万円利用しています。

今年度も、熊倉小学校屋

体建設のため三五〇万円の簡易保険還元融資が予定されています。

皆さんが積み立てた郵便貯金や、簡易保険が、村の建設事業のために役立つことをご理解頂いて、郵便貯金や簡易保険の盛り立てに協力しましょう。

皆さんが積み立てた郵便貯金や、簡易保険が、村の建設事業のために役立つことをご理解頂いて、郵便貯金や簡易保険の盛り立てに協力しましょう。

(村からのお知らせ)

#### 郵便局からのお知らせ

まごころこめたお便りが到着しましても、表札がないと尋ね当たらないために迷子になることがあります。

郵便局では、大事なお便りを少しでも早く、正確にお届けしたいと思つていますので、門口や玄関に表札を掲げていないご家庭では是非掲げて頂くようお願い

します。

また、古くなつた、字の読みにくい表札は、書き替えますよう。

#### 各課紹介

##### 固定資産評価補助員

前回までで村長部局の各課と収入役室をご紹介しましたが、村長部局には更に固定資産評価員が置かれており、その仕事を補助するため、固定資産評価補助員があります。これは、固定資産の評価、償却資産の評価を担当しており現在一名任命されております。

##### 監査委員書記

村には、村の財務に関する事務の執行と、村が経営する事業の管理を監査するため監査委員が、村長により、議会の同意を得て選任されています。

この監査委員に関する事務を行なうため監査委員書記があるわけです。その事務分担任は次のようなものです。

- ▽定期監査及び臨時監査に関する事
- ▽特別監査に関する事
- ▽出納検査に関する事
- ▽決算審査に関する事
- ▽監査委員の庶務に関する事

監査委員書記は現在総務課長が兼任しています。

## 九月の行事報告

日曜 行事

- 1 (日) 原中横断歩道橋渡り初め、町村会定例会
- 2 (月) 防災訓練(県知事来白)
- 3 (火) 産業道路入札
- 4 (水) 縦貫道路建設全国大会
- 5 (木) 郡畜産共進会
- 6 (金) 農免農道建設打合せ(熊倉)
- 7 (土) 有放建設委員会、若い農業者の集い
- 8 (日) 村内各小学校運動会
- 9 (月) 自衛防疫役員会、寿会役員会
- 10 (火) 台本地区の開発計画説明会、課長会議
- 11 (水) 第六回臨時議会
- 12 (木) 敬老会
- 13 (金) 県下農業委員会
- 14 (土) 県南高度開発協議会先進地視察
- 15 (日) 明治百年記念行事打合せ
- 16 (月) 敬老の日、村長杯野球大会
- 17 (火) 防衛施設局へ村長、文化財調査委員会
- 18 (水) 民生委員研修
- 19 (木) 県東北自動車道促進委員会
- 20 (金) 川谷保育所運動会、防衛施設庁陳情
- 21 (土) 消防会館落成式
- 22 (日) 議会常任委員長会議
- 23 (月) 秋分の日
- 24 (火) 社会教育研究協議会、林業試験場協賛会
- 25 (水) 課長会議
- 26 (木) 新甲子水道協議、区長会
- 27 (金) 村議会第二回定例会(26、27、28)
- 28 (土) 県畜産共進会
- 29 (日) 原中幼稚園運動会
- 30 (月) 農業委員会、村貸付基礎牛買付(千葉県)

